

# 松井 智子

MATSUI, Tomoko



## [共同研究]

- 国際教育センター共同研究「多言語・多文化環境で育つ児童の学習言語の発達と障害—就学前・就学初期にできること、すべきことはなにか」を継続して進めた。本プロジェクトは、グローバル化の進行に伴い我が国でも増えつつある多言語・多文化環境で育つ児童の学習言語の発達と障害について、母語発達に焦点を当てて検討するものである。イマージョン教育の研究者、教育関係者、言語発達や発達障害・学習障害を専門とする研究者らが意見交換をし、現状の正確な把握と改善に向けた方略を見出すことを目的とする。
- 自然科学研究機構生理学研究所における磁気共鳴装置共同利用研究「語用論の神経基盤の解明に向けて」を継続して行った。
- 国立国語研究所の共同研究「[日本語の間接発話理解：第一言語、第二言語、人工知能における習得メカニズムの認知科学的比較研究]」を継続して行った。

## [科研費などの研究]

- 「会話における文脈理解力の発達要因の解明：「気になる子ども」に届く言葉がけのために」平成27-30年度 基盤研究(B) 研究代表者 松井智子  
自閉症との関連で近年とくに注目されながら、未だ体系的な研究がなされていない文脈理解力の定型・非定型発達の規定要因を明らかにし、教育支援の指針を探ることを目的としている。平成30年度は自閉スペクトラム症就学児童と母親との自然会話のデータの書き起こしと分析を行った。
- 「言語の発達過程の認知科学研究」平成29-令和3年度 新学術領域研究(研究領域提案型) 研究代表者 小林春美 研究分担者 松井智子  
在英日本人就学児童の言語発達とコミュニケーションにおける意図理解の関係を探ることを目的としている。平成30年度は在英日本人就学児童の言語発達調査を開始した。
- 「言葉と情動スキルを伸ばす早期介入プログラムの検討：貧困の連鎖を断ち切るために」平成30-令和2年度 挑戦的研究(萌芽) 研究代表者 松井智子  
言語発達遅滞の研究を重ねてきた英国の研究チームと協力し、わが国のハイリスク家庭の母子コミュニケーションと子どもの言語と情動スキルの発達の関係を検証すること、その結果をエビデンスに基づいた教育的指針となり得る提言としてまとめることを目的としている。平成30年度は日系ブラジル人幼児と母親の自然会話のデータをし、書き起こしを開始した。

## [研究業績]

### 論文

- Mercier, H., Sudo, M., Castelain, T., Stéphane, B., & Matsui, T. 2018. Japanese preschoolers' evaluation of circular and non-circular arguments. *European Journal of Developmental Psychology*, 15(5), 493-505. 10.1080/17405629.2017.1308250

### 著書

- 松井智子・仲真紀子他, 『児童心理学の進歩』, 金子書房, 2018, 336, 978-4760899586

### 学会発表

- Shinozawa, K., Matsui, T., Hayashi, A., Sekiguchi, T., Fujino, H., Tojo, Y., Hakarino, K. Perception of non-native phonemic contrasts in Japanese children with autistic spectrum disorder (ASD) 2018. 9.13. The British Psychological Society Developmental Psychology Section Annual Conference, Liverpool, U.K.
- 松井智子 発話解釈に必要な認知能力とは何か. 第1回語用論グランプリ. 日本語用論学会第21回大会 2018.12.2. 日本, 東京. 杏林大学.
- 松井智子・内田真理子・藤野博・東條吉邦・計野浩郎, 自閉スペクトラム症児の音韻知覚の特性について. 日本発達心理学会第30回大会, 2019.3.19, 日本・東京, 早稲田大学
- 松井智子 文構造の理解と心の理解 シンポジウム多文化・多言語環境と発達障害(塘利枝子・権藤桂子・松井智子・櫻井千穂). 日本発達心理学会第30回大会, 2019.3.17, 日本・東京, 早稲田大学

## [主な学会活動]

- 日本英語学会(評議員)
- 日本言語科学会(運営委員)
- 日本語用論学会(運営委員)
- 日本発達心理学会(編集委員)
- 日本心理学会
- 日本認知科学会
- International Pragmatic Society
- International Association for the Study of Child Language
- Society for Research in Child Development

## [教育活動]

- 「ことばの発達」東京学芸大学
- 「人間関係の科学A」「臨床心理演習II」東京学芸大学大学院教育学研究科学校心理専攻
- 「教育開発研究 国際教育論研究5」東京学芸大学連合大学院教育構造論講座
- 「思考と言語」非常勤講師 国際基督教大学教養学部